

- 問1 ヨーロッパの主要な都市であるローマとパリの気候の特徴について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸のローマは年間を通じて雨が多い西岸海洋性気候であり、北方のパリは夏が高温で乾燥する地中海性気候に分類される。
 2. ローマは暖流の影響で夏に降水量が多くなる西岸海洋性気候に属し、パリはナポレオンを記念したエトワール凱旋門がある地中海性気候の地域に位置する。
 3. イタリアのローマでは夏に極端に雨が少なくなる地中海性気候が見られ、エトワール凱旋門があるフランスのパリは、季節風の影響で冬に乾燥する温暖湿潤気候に属する。
 4. ローマは夏に乾燥する地中海性気候に属し、コロッセオなどの古代遺跡が残る一方で、パリは暖流や偏西風の影響で年間の降水量が安定した西岸海洋性気候に属する。
- 問2 国土の大部分が冷帯（亜寒帯）に属し、内陸部では冬の寒さが厳しく降水量が少ない気候の特徴を持つ国があります。この国において、米やとうもろこしの生産量が極端に少なく、小麦の生産が盛んである理由として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 小麦は熱帯の多雨な地域での栽培に適しているから
 2. 乾燥帯において大規模な灌漑施設が整備されているから
 3. 小麦は耐寒性があり、冷涼な気候でも栽培が可能だから
 4. 温帯の地中海性気候を利用して冬の降水で栽培を行うから
- 問3 ヨーロッパ州において、EU（ヨーロッパ連合）の加盟国間で実施されている「人々の移動の自由」に関する具体的な内容として、正しいものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
1. 国境の検問所がすべて廃止されたため、EU域外の国からも自由にノーチェックで入国できるようになった。
 2. 域内の移動は自由になったが、他国で働く場合には必ずその国の国籍を取得しなければならない。
 3. パスポートの提示なしに国境を越えて移動したり、別の加盟国で就労したりすることが可能になった。
 4. 移動の自由が認められているのは観光目的に限定されており、就業や居住には事前の許可が必要である。
- 問4 欧州連合（EU）において、一人あたりの国民総所得が相対的に低い東欧諸国が加盟したことで生じている、経済的な事象として正しいものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 加盟時期による経済格差を解消するため、すべての加盟国の所得を強制的に平均化する制度が導入された。
 2. 東欧諸国の所得水準に合わせて、西欧諸国の一人あたりの国民総所得が年々減少している。
 3. 東欧諸国の豊かな資本が西欧諸国へ投資され、ヨーロッパ全体の経済成長を温めている。
 4. 賃金の安さを求めて、西欧諸国の企業が東欧諸国へ工場を移転させる動きが見られる。
- 問5 2019年時点における世界の主要な国・地域別の国内総生産（GDP）を比較したとき、欧州連合（EU）の経済規模について説明したものとして正しいものを選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 世界最大の経済規模であり、約21兆ドルの国内総生産を誇るアメリカをも上回っている
 2. アメリカの約21兆ドルに次ぐ規模であり、中国の約14兆ドルを上回っている
 3. アメリカの約半分程度の経済規模にとどまっており、加盟国の合計でも中国に及ばない
 4. 中国の経済規模を下回っており、アメリカ、中国に次ぐ世界第3位の規模である
- 問6 2004年にポーランドやハンガリーなどの東ヨーロッパ諸国がEU（ヨーロッパ連合）に加盟した際、ヨーロッパ域内では大規模な労働力の移動が発生しました。この移動の方向と主な理由について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
1. 高度な情報技術を学ぶために、西ヨーロッパから東ヨーロッパの都市部へ労働者が移動した。
 2. 広大な農地を求めて、人口密度の高い西ヨーロッパから東ヨーロッパへ労働者が移動した。
 3. 共通通貨ユーロの導入を避けるために、西ヨーロッパから東ヨーロッパへ労働者が移動した。
 4. 相対的に賃金の高い国々での就労を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ労働者が移動した。
- 問7 EU加盟国の経済状況を示した資料において、フランスやオランダなどの初期加盟国が高い値を示す一方で、2004年以降に加盟したポーランド、ハンガリー、ブルガリアなどの国々が著しく低い水準にとどまっている、国の経済的な豊かさを比較するための指標は何ですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. エネルギー自給率
 2. 情報通信技術の普及率
 3. 国民一人あたりのGDP
 4. 全輸出額に占める工業製品の割合
- 問8 ヨーロッパ州に位置するフランスをはじめとした、ヨーロッパ連合（EU）の多くの加盟国で導入されている共通通貨の名称として正しいものを選択してください。 (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. ポンド
 2. フラン
 3. ドル
 4. ユーロ
- 問9 ヨーロッパの国々の位置関係について述べた次の記述のうち、バルカン半島の南端に位置し、エーゲ海や地中海に面している国として最も適切なものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 北ヨーロッパに位置し、スカンディナ비아半島の大半を占めるスウェーデン
 2. 西ヨーロッパに位置し、大西洋と地中海の両方に面しているフランス
 3. 南ヨーロッパに位置し、バルカン半島の南端にあり多くの島々を保有するギリシャ
 4. 南ヨーロッパに位置し、地中海に向かって突き出た形状のイタリア半島にあるイタリア
- 問10 日本における産業分類の仕組みにおいて、自然界から採取した資源を加工して製品などを作る「第2次産業」に含まれる業種の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
1. 製造業・建設業
 2. 漁業・建設業
 3. 商業・製造業
 4. 農業・製造業
- 問11 バルカン半島南東部に位置するギリシャの経済的・産業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸に位置しているが、気候の影響で米の生産は全く行われず、小麦の生産のみに特化している。
 2. 2009年の財政危機によって経済的な打撃を受けたが、農業では米の生産量が約43万トンに達するなど、周辺国と比較して多い水準にある。
 3. 財政危機の影響で一時的に失業率は悪化したものの、2009年以降も国民総所得（GNI）が減少することはなかった。
 4. 豊富な石油や天然ガス資源を背景に、2008年以降も国民総所得（GNI）が右肩上がり成長し続けている。
- 問12 イタリアの食卓において、パスタやオリーブオイルを用いた料理が一般的である理由は、現地の気候的特徴と深く結びついています。この食文化の背景となる、気候と作物の関係についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 冬に大量の雪が降り、その雪解け水が夏の乾燥を補うため、大規模な灌漑施設を利用したオリーブ栽培が行われているため。
 2. 一年中高温多湿で降水量が多いため、成長の早い小麦を年に数回組み合わせで収穫する二期作が行われているため。
 3. 夏に雨が少なく乾燥するため、乾燥に強いオリーブや、冬の雨を利用して育つ小麦の栽培が盛んであるため。
 4. 夏に雨が少なく湿潤なため、水分を多く必要とするオリーブや小麦が広大な平野で大量に生産できるため。